

大きな動物に会おう ～上野動物園にも行こうシリーズ②～

昭和24年(1949年)にインドのネルー首相から贈られ、昭和58年まで上野動物園で暮らした大人気のアジアゾウなんだよ



ゾウとキリンは同じ展示場所に並んでいるよ

国立科学博物館 地球

館

1

階

22

サイズへの挑戦



1

アジアゾウの「インディラ」に会おう

体が大きいと生命活動に必要な（ ）を保持しやすい

体長（ ）m

体重（ ）t



ゾウの上下の歯はどこにあるか
右の図に書きこもう



正面からも骨格を見てみよう

国立科学博物館 地球

館

1

階

22

サイズへの挑戦



2

キリンの「タカオ」に会おう

背が高いことで（ ）を独占できた

体長（ ）m

体重（ ）kg



背が高いキリンの体では、長くなっているのはどの部分だろうか



哺乳類は首の骨の基本の数が7本という共通点がある。
キリンの首の骨の数を数えてみよう。

タカオは昭和27年(1952)にケニアから来園したキリン。31歳という長寿を全うしたんだよ。



できれば
上野動物園へ



3

ゾウやキリンの行動を観察しよう



ゾウやキリンの行動を観察して、記録しよう。



◎ 食べ方
◎ あごの動かしかた
◎ 歩き方
◎ 足のつくり
◎ 体のつくり
など、視点を持って観察しよう

ゾウ	キリン

キリンは反芻動物（何度も噛み戻しをする動物）なので、よく観察すると首の中を食べ物が上下に移動するのが観察できるよ。

ゾウはあごを前後に動かして食べているよ。なぜか、動物園のゾウ舎にある歯の展示を見て考えてみよう。



体が大きな動物が自然を生き抜く工夫にはどのようなものがあるか



感じたこと

わかったこと

考えたこと



新たな疑問

もっと知りたくなったこと

年

組

番

氏名